

特集 特別対談

西東京消防署長 新田 徹さん × 西東京市消防団長 秋元 宏道さん × 西東京市長 池澤 隆史

東日本大震災から15年 あの日の記憶と、いま私たちができる備えについて

消防団長・消防署長・市長に話を伺いました

Q 震災で、一番心に刻まれたことは？



秋元 消防団長

●消防団長

地震発生時、経験したことのない激しい揺れに思わず車を降りると、足の裏から“地面が動く”感覚が伝わり、衝撃で言葉を失いました。

また、津波による甚大な被害を目の当たりにし、西東京市では想像しにくい災害が、どれほど多くの命を瞬時に奪うのかを痛感し、それと同時に多くの消防団員が避難誘導活動中に命を落としたことに心を痛めました。あらためて、地域ごとに必要な備えが違うこと、その重要性を深く考えさせられました。

●消防署長

私は災害派遣で気仙沼に入りました。変わりがてた景色を前に、「人の力で何ができるのか」と自問すると同時に、人の力の大きさも実感しました。

大災害の直後、人々は緊張状態にありますが、数日経つと現実を受け止め始め、被害が大きいほど絶望感が広がります。その中で体調を崩す人や気力を失う人も少なくありません。そんな状況で避難所を支えたのが女性の皆さんでした。助け合い、周囲に気を配りながら、行政の支援が届くまでの間、人々の心を支えてくれました。

また、被害状況の把握や救助活動の中心となったのは消防団です。地域を知り尽くした団員が正確な情報を伝え、消防職員とともに救助にあたってくれました。自らも被災者でありながら地域のために尽くす姿は忘れられません。

●市長

市役所の災害対策本部の一員として最も痛感したのは、「正確な情報を集め、発信することの重要性」です。混乱が起きやすい非常時こそ、行政が必要な情報を迅速に把握し、市民の皆さんへ確実に届けることが求められます。適切な判断は、確かな情報があってこそ可能になります。平常時から情報が集まりやすい体制を整えておくことに加え、全市民とつながる広報手段の必要性を強く感じました。

Q 今後発生が懸念される 首都直下地震に備えるには？

●消防団長

まず大切なのは、日常の中で“災害時の自分”を具体的に想像することです。水・ガス・電気が使えなくなった状況を思い描くことで、家にあるもので代用できるものや、不足している備

えが自然と見えてきます。防災グッズをそろえるときは、“自分に必要なものを知る”ことが第一歩です。また、自宅が耐震基準を満たしているかの確認や、家具の転倒防止対策は必須です。「そのうち」ではなく「いま」取り組んでほしいです。自然災害は防げませんが、被害を小さくする準備はできます。



新田 消防署長

●消防署長

首都直下地震に備えるうえで最も重要なのは、自分や家族を守る“自助力”を高めることです。特に注意すべきは、停電復旧時に発生する「通電火災」です。揺れを感じて自動で電気を止める「感震ブレーカー」の設置は、火災防止に大きな効果があります。また、家具の転倒防止は怪我の防止だけでなく、室内被害の軽減にもつながります。まずは身の回りの安全確保を優先し、できる対策から早めに取り組んでください。

●市長

市では令和7年度に全世帯へ携帯トイレを配布しました。災害時に最も困るのは「水」と「トイレ」であり、まずはこの2つを確実に備えていただきたいと考えています。食料や日用品については、普段の買い物のうちで少し多めに備え、使った分を補充する“ローリングストック”が有効です。首都直下地震では物流の停滞が想定されるため、一般的には3日分が推奨されていますが、7日分程度の備蓄を意識しておくことにより安心です。日常の延長で備えを整えておくことが、いざというときの大きな力になります。

Q 災害に強いまちづくりで重要なことは？

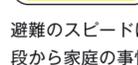
●消防団長

災害時に力を発揮するのは、日頃からのつながりです。地域に住む人だからこそ気づける「小さな変化」があり、それを共有できるかどうか事故や災害の未然防止につながる場合があります。実際に他県の下水道管事故でも、近隣の方が“異臭”に気づいていたと聞きました。日常の変化を地域で伝え合える関係づくりが重要です。そのためにも、年に1回でも地域のイベントに参加し、顔見知りになることが大きな備えになります。自治会や消防団には「情報を行動につなげる力」があります。地域の安心を守る一員として、気軽に地域活動に参加してほしいと思います。

●消防署長

地域のつながりは、災害時に大きな力になります。例えば、浸水の危険が迫った際、「逃げる」という情報を地域全体で一気共有できれば、

対談全文はこちら



市 市

避難のスピードは大きく変わります。また、普段から家庭の事情を知る人が近くにいれば、高齢者や子どもの避難を自然に支援できます。地域ごとの安否確認ができれば、市全体の状況把握も早まります。一方で、近年は地域とのつながりが薄くなりがちです。だからこそ、イベントや行事を通じてゆるやかな関係を保つことが重要です。消防署としても防災イベントに積極的に出向き、顔の見える関係づくりを進めています。



池澤 市長

●市長

町内会や自治会の役割は非常に重要ですが、若い世代には距離を感じることもあると聞きます。そこで市では、小・中学校を拠点に「避難所運営協議会」を設置し、平常時から地域住民と学校が協力して避難所運営のルールづくりや訓練を行っています。協議会のメンバーは地域活動にも積極的で、イベントを通じて自然なつながりが生まれています。また、スポーツと防災を組み合わせた体験型の市民主催イベントを開催している地域もあります。楽しみながら多くの世代が参加されたと聞いています。行政だけでなく地域の皆さんとともに、こうした取組をさらに広げていきたいと考えています。

震災の教訓として伝えていきたいこと

震災の教訓を未来へつなぐために大切なのは、日頃から基本的な知識を身につけ、子どもたちが大人とともに災害時の行動を自然に学べる環境を整えることです。体験を通じた学びは、10年後、20年後の命を守る力になります。また、震災の記憶を風化させず、早めに備え・早めに避難する姿勢を社会全体で共有することも重要です。もしものときに自分と大切な人を守る力を、次の世代へ確実に受け継ぎ、災害に強いまちづくりをすすめていきたいと考えています。

消防団員募集 困ったときに支えあえるまちを、一緒につくりませんか？

消防団員は非常勤特別職の地方公務員となり、月額報酬に加えて出勤に伴う報酬が支給されます。勤務年数に応じて退職金もあります。本業を続けながら、それぞれができることから参加できる活動です。

①在住・在勤で18～65歳の健康な方(学生も可) ②西東京市消防団事務局☎042-438-4010(直通)



市 市

西東京市に、災害用トイレカーを導入!



寄附者による投票でデザインも決定!



完全個室

洋式水洗トイレが5室あり、それぞれに専用階段と洗面台を備えています。



多機能トイレ

5室のうち1室は多機能トイレで、電動車いすリフター、オストメイト対応設備、オムツ交換台、ベビーキープを設置しています。



停電時でも使用可能

ソーラー充電システムにより、停電時でも必要な電力を自車でまかなうことができます。

クラウドファンディング目標達成! ご支援、ありがとうございました

令和7年9月1日～11月12日に実施したクラウドファンディングでは、市内外の多くの皆さまから温かいご支援をいただきました。

お寄せいただいた一つひとつの思いが大きな力となり、無事に目標を達成することができました。この場を借りて、実施報告とともに心より感謝申し上げます。

寄附者リスト

(敬称略)

企業・団体

- 株式会社多摩商工 代表取締役 鎌田 忠詞
三和建築株式会社 代表取締役社長 中 衆司
住友重機工業株式会社 田無製作所
西東京市消防団
株式会社 田無薬品
三和エクステリア西東京株式会社
丸益建設(株)
桜花会
株式会社アスタ西東京
三慶工業株式会社 小栗 一雄
西武信用金庫 理事長 高橋 一朗
大春建設(株) 代表取締役 新井 隆
東京田無ライオンズクラブ
東村山法人会 西東京
柳盛会 柳沢北口商店街 会長 中村 晋也
歴代団長一同
渡部工務店 株式会社
西東京市民生委員・児童委員協議会 会長 篠宮 武男
自治労西東京市職員労働組合 執行委員長 町田 宏
西東京市部課長会
ウチダ印刷株式会社 代表取締役 内田 淳
田無いつみ幼稚園 小林 正和
田無北口商店会
プロムナード東伏見自治会
西東京市手をつなぐ親の会
芝久保小学校避難所運営協議会有志
田無北原保育園
株式会社 聡栄
ふれあい通り 名店街
谷戸商店街協同組合
あさひモーター 株式会社

- 一般社団法人 ココスボ東伏見
医療法人社団薫風会 山田病院
医療法人社団 敬康会 やまぐち内科眼科クリニック 山口 康晴
エフエム西東京 84.2MHz
大谷建興 株式会社
奥山建設株式会社
学校法人明昭学園 岩倉高等学校
株式会社 中央ジオマックス 代表取締役 田中 尚行
北芝商工会
公益社団法人 西東京市歯科医師会
国際ソロプチミスト東京・西
手話の会めだか
第四区本町会
高橋道路株式会社 代表取締役 原川 裕明
タクトホーム株式会社 代表取締役社長 小寺 一裕
東京医療化学株式会社 板垣 智潤
東京土建一般労働組合西東京支部
東京みらい農業協同組合
にこにこ本町 代表 平井 好夫
西東京市清掃事業協同組合 理事長 伊藤 一太
西東京消防少年団
伏見管理サービス株式会社 代表取締役 飯田 一樹
ホニホニおやじの会・柳中おやじサポーター
武蔵野スカイハイツ 自治管理組合
明治安田 武蔵野支社
本橋物産株式会社
やぎざおやじ一ず 代表 今井 太郎
(有)イーストファミマート
有限会社 瀬川工業所 代表取締役 加藤 幸恵
有限会社 チャイナ倶楽部
有限会社 野口モーターズ

実施結果

目標金額…… 1,000万円
支援金額…… 2,007万7,825円
車体購入額…… 約2,650万円
支援者数…… 480人

個人

- 太田 照子
小暮 伸行
斉藤 喜親
佐藤 慶子
富士市 高木
朝倉 和美
小林 達也・菜摘
萩原 健介
佐藤 千恵子
保谷 征男
青柳 元久
石田 清彦
市川 淳志
浦田 彩香
尾林 宏紀
河西 由紀
河村 佳太
小山 敬明
小山 真紀子
佐藤 卓志
重松 淳子
清水 茂
豊田 文明
日笠 雅文
藤田 恭子
三浦 順子
山田 章
渡部 伸吾
赤堀 岳子
市川 敏子
大江 宏司
小笠原 淳
小笠原 伸也
小野 桜子
齋藤 葉子
佐藤 信行
柴田 博史
田邊 裕子
田邊 裕規
寺山 なお
七枝 絹代
新野 晴男
ハリヒー 佳菜
土方 邦祐
平井 勝
本多 真世
村田 正明
森地 良平
安形 麻理

※お名前の公表を承諾いただいた方のみ掲載しています。

▶広報プロモーション課 ☎042-460-9804